

現代作家とともに文化の歴史をたどるワークショップ-韓国と岡山-

ーワークショップ 募集要項ー

- 申込方法：電話、FAX、メールでお申し込みください。
申込時に参加者氏名(小・中・高・大 or 一般)、
連絡先(住所、電話番号、FAX番号等)をお知らせください。
もしくは、本紙に記入の上、直接美術館受付にお渡し下さい。
- 申込先：岡山県立美術館
Tel:086-225-4800 Fax:086-224-0648
Mail:kenbi@pref.okayama.lg.jp
※お電話でのお申し込みは、開館時間のみ受付となります。開館時間外は、お手数ですが
FaxもしくはMailでお申し込みください。
- その他
 - 定員に達した場合は、お断りの連絡をします。(連絡がない場合は参加OKということです。)
 - ワークショップ当日は、各日、下記集合場所へお集まり下さい。受付もあわせて行います。
22日(金)：牛窓公民館牛窓分室(牛窓海遊文化館隣)＜9：50＞
23日(土) 24日(日)：岡山県立美術館研修室＜各日とも、開始時間の10分前＞
 - 活動しやすい服装でお越し下さい。
 - 記録や広報などに使うことを目的として、写真を撮らせていただきます。
あらかじめご了承ください。

現代作家とともに文化の歴史をたどるワークショップ-韓国と岡山-

参加申込票

<input type="checkbox"/> 大久保英治とともにつくる 平成29年9月22日(金) 10:00-12:00	<input type="checkbox"/> 申京愛とともにつくる 平成29年9月24日(日) 10:00-15:00 (お昼休憩90分含む)
<input type="checkbox"/> 朴徹鍋とともにつくる 平成29年9月23日(土) 13:30-16:00	※連続参加も可能です。
<参加者氏名> 小・中・高・大(年生)・一般	<参加者氏名> 小・中・高・大(年生)・一般
<参加者氏名> 小・中・高・大(年生)・一般	<参加者氏名> 小・中・高・大(年生)・一般
住所 〒	
連絡先 TEL:	FAX:

ご記入いただいた個人情報は、今回の企画に関するご連絡をはじめ企画運営に必要な範囲で利用し、その他の目的では利用しません。
いただいた情報、FAX紙は6ヶ月を越えて保有することはありません。

岡山県立美術館 学芸課行

FAX:086-224-0648 TEL:086-225-4800

現代美術が生まれる現場に立ち会おう！

現代作家とともに文化の歴史をたどるワークショップ-韓国と岡山-

大久保英治とともにつくる(22日)／朴徹鍋とともにつくる(23日)
／申京愛とともにつくる(24日)

ご案内&募集

岡山県立美術館は、「岡山ゆかり」をキーワードに作品を収集するとともに、美術や美術館、そして郷土・岡山への理解を促すためのワークショップ等教育普及活動を行っています。

近年、岡山ゆかりの世界的ランド・アート作家・大久保英治とともに、木喰(1718-1810年)の歩いた道をたどることを通して、「岡山をみつめる」ワークショップ(連続3回)に取り組みました。ワークショップの次の切り口として、大久保英治が活動拠点の一つとしている韓国から現代作家(朴徹鍋・申京愛)を招聘し、朝鮮半島と縁が深い「古代吉備路-鬼ノ城」と「近世朝鮮通信使／潮待ちの港・風待ちの港-牛窓」を取り上げます。

第1弾(平成29年5月開催)では、「牛窓と鬼ノ城」をたどりました。そして、今回は、「牛窓と鬼ノ城」を素材にして、3人の作家とともに作品をつくります。

- 大久保英治<造形作家>
- 朴徹鍋(Park,Chel-Ho)<版画家>
- 申京愛(Shin,Kyung-Ae)

※詳細は、チラシの中をご覧ください。

※それぞれの作家の作品やワークショップのイメージは、
県美のHPをご参照ください。(9月13日ごろアップ予定)

「大久保英治とともにつくる」

ー作家のメッセージー

私は、今まで、自然の中を歩き、その場所にある物から刺激を受けて、美術作品を制作してきました。例えば、海岸、山や谷、森などを歩き、その場の小さな石、葉、草を使って、そこで制作する。あるいは、自然物を持ち帰って制作することもあります。

山や森など自然の場所は、地形や環境によって、その場その場で特有の表情があります。私はそんな特有の場所性を大切にしています。

また、場所は、長い時間をも物語ります。例えば、古墳のある地域は、古代から陽当たりや水に恵まれ、稲作がおこり、人々の豊かな暮らしがあったと考えることができます。その様な場所には、古代、大陸から稲作の手法や、道具の伝播があったはずで、そんな特有の地域性、場所性そして、古代の人に想いをよせながら、自然の物を使って作品制作をしたいと考えています。

- 日 時：平成29年9月22日(金) 10:00 ~ 12:00
- 場 所：牛窓海岸・牛窓神社、等
- 講 師：大久保英治氏(造形作家)
- 対 象：広く一般
- 定 員：10名程度<申込み先着順>
- 参加費：無料

ーその他ー

- 集合場所：牛窓公民館牛窓分室(牛窓海遊文化館隣)

(瀬戸内市牛窓町牛窓3056)

・JR邑久駅からバスで約20分

・岡山ブルーライン邑久ICより車で約10分

駐車場は、「前島フェリー発着所」「県営棧橋」をご利用下さい。

- 集合時間：9:50(牛窓公民館牛窓分室入り口で受付をします)
- 持参物：飲料・雨具等
- その他：小雨決行(大雨等で開催が難しい場合は、当日7:30までに美術館から連絡をします。)

「朴徹鍋とともにつくる」

ー作家のメッセージー

循環 Circulation

私の主な関心は、自然の神聖な節理に対する交感として、風に揺れる木や鳥の羽ばたき、光線の波長、波の流れなどを通して微細な自然の気立てを表現しながら、生と死の循環(Circulation)プロセスを形象化することにあります。

朝鮮通信使が滞りし海風を待っていた牛窓港や鬼ノ城を歩きながら歴史的空間性を考え、古代古墳の形そして農機具や生活道具のいろいろな形を有機的にドロイングしながら歴史的に意味を模索する作品を制作したいと思います。

- 日 時：平成29年9月23日(土) 13:30 ~ 16:00
- 場 所：岡山県立美術館 研修室
- 講 師：朴徹鍋氏 / Park,Chel-Ho(版画家)
- 対 象：小学校4年生以上、広く一般
- 定 員：20名<申込み先着順>
- 参加費：無料

「申京愛とともにつくる」

ー作家のメッセージー

ニュートラル

私は絵画制作におけるニュートラル性を追求しています。時にはメディウムの乳白色や薄紙の半透明性に、時にはただ単に自然の力に頼って作品を制作しています。今回、私は自作の中でも、写真の古典技法である「シアノタイプ(Cyanotype)」による制作を基にワークショップを行います。シアノタイプとは感光液を紙等の支持体に塗り、太陽の下で感光させ、水で洗って定着させることで青色の作品を制作するものです。強い太陽の下では深い青色が、また弱い太陽の下では淡い青色の作品ができます。すなわち、このシアノタイプにおいて欠かせないものが太陽の光であり、太陽の光こそが作品の色味を左右する決め手です。このようなシアノタイプから私が学んだ一つはアートも人々の営みも自然に委ねていることです。人々、自然、アート、そして日本と韓国の長い交流歴史を今回のワークショップを通してさらに学びたいと思います。

- 日 時：平成29年9月24日(日) 10:00 ~ 15:00(昼食休憩90分含む)
- 場 所：岡山県立美術館 研修室
- 講 師：申京愛氏 / Shin,Kyung-Ae(写真家)
- 対 象：小学生以上、広く一般
- 定 員：20名<申込み先着順>
- 参加費：無料